

## 令和6年度学校評価(重点目標)

松本筑摩高等学校 定時制午前部午後部

【評価について】 A=成果が見られた B=ふつう C=改善が必要である

		中・長期目標			
定通の和を尊び、理想の追求を象徴する校章と校歌に示された精神のもとに、 1. 知性の涵養 2. 品性の陶冶 3. 心身の練磨を目的とする。		「心あらたな学び直し」、「限られた時間を活かしての学び」、「働きながらの学び」を願う生徒が、安心して学習し、社会の一員として生きる力を育成する。			
		今年度の重点目標			
		1 いじめや暴力を絶対に許さない安心・安全な学校をつくる。 2 社会人基礎力（特に挨拶できる力）を育てる。 3 生徒の力を引き出す「わかる授業・伸ばす指導」を工夫し、学力の定着・伸長を図る。 4 地域に開かれ、地域とつながる学校をつくる。			
分野	重点項目	評価の観点	評価	成果と課題	改善策
安心安全な学校づくり	学校生活支援	1 相談やアンケート等を通して、生徒の理解に努め、寄り添いながら適切な支援ができたか			
		2 盗難や交通事故、人間関係トラブル等から身を守る行動をとれるように指導できたか			
	規人権意識の醸成	3 お互いを尊重し、いじめ・暴力のない安心安全な学校づくりを推進できたか			
		4 挨拶を大切にするとともに、SST等を通して、コミュニケーション力を向上させることができたか			
社会人基礎力育成	自主活動の充実	5 活動計画を立て、生徒が生徒会活動に積極的に関わることができたか			
	キャリア教育推進	6 進路ガイダンスや体験学習により生徒のキャリア意識を高めることができたか			
	進路指導の充実	7 進学や就職に関わる情報を適切に伝え、進路実現につなげることができたか			
伸ばす指導業	わかる授業	8 生徒の実態や授業評価を基に授業改善に努め、わかりやすい授業づくりができたか。			
		9 ドリル学習や基礎力診断テストの活用により、基礎学力の定着を図るとともに、上位層の学力を伸ばす取組みができたか			
	教育課程の研究	10 評価方法や教育課程の研究を進め、生徒の実態に合った教育課程の編成ができたか			
開かれた学校づくり	発信情報	11 公開授業や学校説明会および、公式ホームページなどを通じて、本校の特徴を十分に伝えることができたか			
	地域連携	12 街路清掃や地域の方との交流等、地域と関わる取組みができたか			
		13 地域の人材や教育資源を活用し、生徒の学びに活かすことができたか			